

実人数は前年より0.2%減

平成28年度 北海道観光入り込み客数(道観光局まとめ)

<観光入り込み客数(実人数)の多い市町村>

順位	市町村名	入り込み客数	前年度比
1	札幌市	1,388万人	+1.7%
2	小樽市	791万人	△0.5%
3	函館市	561万人	+13.3%
4	旭川市	531万人	△4.0%
5	千歳市	519万人	+1.7%
6	釧路市	460万人	+8.1%
7	登別市	385万人	△1.6%
8	洞爺湖町	307万人	+1.9%
9	喜茂別町	255万人	△7.6%
10	帯広市	248万人	△8.2%
11	社管町	233万人	△2.2%
12	石狩市	211万人	+1.8%
13	七飯町	200万人	+4.0%
14	苫小牧市	193万人	+2.9%
15	上川町	187万人	△11.7%
16	富良野市	186万人	△1.1%
17	伊達市	181万人	△0.3%
18	白老町	177万人	△2.6%
19	二セコ町	167万人	△1.3%
20	美瑛町	166万人	△2.3%

<宿泊客延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊客延べ数	前年度比
1	札幌市	1,136万人泊	△6.4%
2	函館市	443万人泊	+16.9%
3	釧路市	145万人泊	+5.4%
4	登別市	128万人泊	△0.4%
5	倶知安町	125万人泊	+23.0%
6	帯広市	108万人泊	+9.8%
7	小樽市	87万人泊	+5.9%
8	旭川市	86万人泊	+6.2%
9	洞爺湖町	70万人泊	+1.8%
10	北見市	70万人泊	△0.1%
11	上川町	66万人泊	△8.1%
12	富良野市	65万人泊	△14.0%
13	二セコ町	60万人泊	△6.6%
14	占冠村	47万人泊	+5.4%
15	網走市	46万人泊	△2.2%
16	斜里町	45万人泊	△2.8%
17	音更町	42万人泊	△4.0%
18	留寿都村	40万人泊	△2.8%
19	稚内市	37万人泊	△1.1%
20	社管町	35万人泊	△3.7%

<圏域別訪日外国人来道者宿泊延べ数>

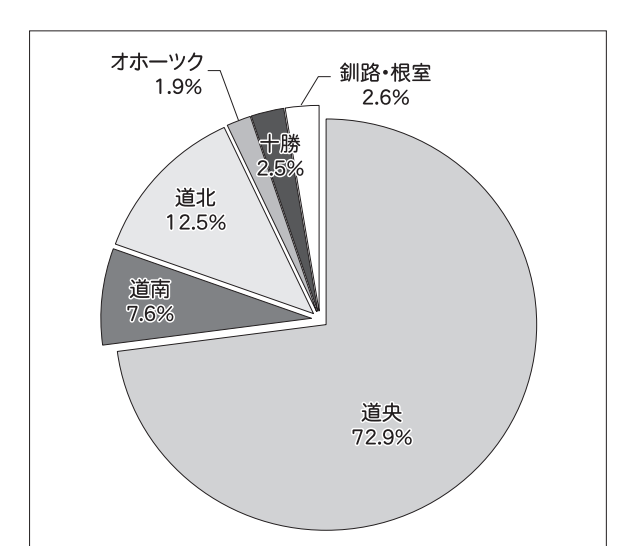
圏域	アジア										前年度比	
	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	インド	インドネシア	フィリピン		ベトナム
道央	1,045,948	765,535	940,655	481,643	231,417	210,918	299,046	3,402	47,689	28,989	6,328	+3.5%
道南	107,447	22,393	251,449	15,378	16,689	15,946	21,056	2,664	5,038	622	183	+0.6%
道北	217,557	67,039	203,348	91,901	49,160	28,309	56,057	541	7,222	2,022	473	+8.1%
オホーツク	21,024	6,062	31,370	25,307	11,824	5,270	3,893	100	710	362	255	△0.8%
十勝	25,604	5,464	55,643	27,234	16,163	6,174	2,866	31	416	37	40	△14.3%
釧路・根室	37,838	4,523	62,920	17,849	11,883	7,523	2,277	51	1,033	368	218	△2.2%
全道	1,455,418	871,016	1,545,385	659,312	337,136	274,140	385,195	6,789	62,108	32,400	7,497	+3.1%
前年度比	△4.0%	+35.7%	△7.9%	△4.8%	+12.0%	+47.1%	+5.1%	+73.3%	+23.6%	+19.7%	+71.2%	
構成比	22.9%	13.7%	24.3%	10.4%	5.3%	4.3%	6.1%	0.1%	1.0%	0.5%	0.1%	

圏域	ヨーロッパ										前年度比
	ロシア	イギリス	フランス	ドイツ	アメリカ	カナダ	オーストラリア	その他	計	27年度	
道央	12,543	21,391	8,119	9,225	104,735	18,860	176,483	218,807	4,631,733	4,474,344	+3.5%
道南	213	977	464	512	7,546	1,662	3,158	7,430	480,827	478,103	+0.6%
道北	1,173	2,724	2,505	1,609	11,668	2,650	31,146	19,263	796,367	736,876	+8.1%
オホーツク	123	784	1,063	810	2,990	560	1,241	4,509	118,257	119,240	△0.8%
十勝	39	531	825	204	2,158	178	12,197	4,717	160,521	187,210	△14.3%
釧路・根室	1,503	1,416	1,142	745	3,682	673	1,842	6,692	164,178	167,860	△2.2%
全道	15,594	27,823	14,118	13,105	132,779	24,583	226,067	261,418	6,351,883	6,163,633	+3.1%
前年度比	△3.7%	△2.7%	+20.9%	+21.8%	+18.0%	+21.4%	△14.3%	+12.7%	+3.1%		
構成比	0.2%	0.4%	0.2%	0.2%	2.1%	0.4%	3.6%	4.1%	100.0%		

<宿泊延べ数の多い上位5カ国・地域>

順位	国名	宿泊延べ数	前年度比
1	台湾	1,545,385人泊	△7.9%
2	中国	1,455,418人泊	△4.0%
3	韓国	871,016人泊	+35.7%
4	香港	659,312人泊	△4.8%
5	タイ	385,195人泊	+5.1%

<圏域別訪日外国人来道者宿泊延べ数>



<宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	2,509,576人泊	+2.9%
2	登別市	479,856人泊	+2.0%
3	函館市	416,917人泊	△0.3%
4	倶知安町	354,303人泊	△9.4%
5	洞爺湖町	281,822人泊	+7.9%

<韓国の宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	463,925人泊	+40.5%
2	登別市	98,717人泊	+30.3%
3	社管町	35,876人泊	△4.5%
4	洞爺湖町	35,199人泊	+17.2%
5	小樽市	28,937人泊	+53.5%

<中国の宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	609,613人泊	△13.8%
2	登別市	86,227人泊	+8.1%
3	函館市	84,224人泊	△7.5%
4	洞爺湖町	83,412人泊	+6.9%
5	旭川市	74,190人泊	+16.8%

<韓国の宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	463,925人泊	+40.5%
2	登別市	98,717人泊	+30.3%
3	社管町	35,876人泊	△4.5%
4	洞爺湖町	35,199人泊	+17.2%
5	小樽市	28,937人泊	+53.5%

<台湾の宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	508,091人泊	△4.5%
2	函館市	223,683人泊	△4.4%
3	登別市	174,524人泊	△13.8%
4	上川町	97,273人泊	△30.0%
5	洞爺湖町	92,869人泊	+5.8%

<香港の宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	250,665人泊	△13.6%
2	倶知安町	65,331人泊	△16.0%
3	登別市	40,899人泊	△7.0%
4	二セコ町	33,616人泊	△2.8%
5	小樽市	29,350人泊	+42.8%

<シンガポールの宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	105,483人泊	+8.9%
2	倶知安町	41,868人泊	△1.8%
3	函館市	15,472人泊	+20.4%
4	二セコ町	14,822人泊	+13.3%
5	登別市	14,809人泊	+2.1%

<タイの宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	札幌市	196,553人泊	+2.0%
2	旭川市	22,787人泊	+85.0%
3	上川町	21,445人泊	△3.7%
4	函館市	19,862人泊	+65.3%
5	小樽市	15,700人泊	△3.7%

<オーストラリアの宿泊延べ数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊延べ数	前年度比
1	倶知安町	97,966人泊	△35.6%
2	札幌市	28,901人泊	+25.4%
3	二セコ町	24,856人泊	+24.1%
4	富良野市	17,624人泊	+19.3%
5	新得町	11,909人泊	△7.2%

北海道経済部観光局がまとめた「平成28年度北海道観光入り込み客数調査報告書」によると、北海道への平成28年度の観光入り込み客数(実人数)は546万6千人で、前年比0.2%減とほぼ横ばいだった。内訳を見ると、道内客は減少したものの、道外客、外国人客は増加した。

四半期ごとの入り込み客数の動向を見ると、第1四半期(4～6月)が前年比0.3%増、第2四半期(7～9月)が0.7%増だったのに対し、第3四半期(10～12月)が1.7%減、第4四半期(1～3月)が1.1%減だった。

微減の要因として道観光局は、3月の北海道新幹線開業後、7～9月の「青森県・函館ステイションキャンペーン(DC)」開催、8月の「山の目」新設による旅行需要の伸長の一方で、ゴルデンウィークや6月の悪天候、8～9月の台風による主要道路の通行の運休や幹線道路の通行止めが観光入り込みに影響を与えていると分析する。

道外客、外国人は増加 宿泊客延べ数は0.8%増

外国人観光客の内訳を見ると、最も多いのが中国で全体の23.8%となった。訪日外国人旅行者数は54万6600人、日本全体への訪日外国人旅行者数の9.3%となった。「韓国が23.0%の52万9000人、韓国が18.4%の42万4300人、中国、台湾は前年より減少したが、韓国は前年比41.7%増、マレーシアも64.9%増の12万5800人と大きく伸びた。大幅増となった韓国については道観光局は、直行定期便の新規就航を好調の一因とみる。

観光入り込み客数(延べ人数)は前年比0.1%増の1億4099万人だった。このうち宿泊客の延べ人数は0.8%増の3498万人泊だった。入り込み客の延べ人数を圏域別に見ると、北海道新幹線の開業や青森県・函館DC、新規観光施設のオープンなどがあった道南が15.0%増の373万人泊だったものの、他の地域はいずれも前年割れした。宿泊客の延べ人数の内訳では、道外客が16.3%増、十勝が0.9%増、釧路・根室が1.9%増だった。

<平成28年度 観光入り込み客数(実人数)>

区分	道内客			道外客			外国人			計	前年度比	構成比
	日帰り客	宿泊客	延べ人数	日帰り客	宿泊客	延べ人数	日帰り客	宿泊客	延べ人数			
第1四半期(4～6月)	28年度	1,088万人	248万人	1,337万人	2万人	138万人	140万人	42万人	42万人	1,518万人	△0.7%	88.1%
	27年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+8.5%	9.2%
	前年同期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+8.8%	2.8%
第2四半期(7～9月)	28年度	1,509万人	279万人	1,788万人	10万人	201万人	211万人	58万人	58万人	2,057万人	△2.2%	86.9%
	27年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+1.0%	10.3%
	前年同期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+10.8%	2.8%
第3四半期(10～12月)	28年度	1,519万人	538万人	2,057万人	4万人	119万人	124万人	50万人	50万人	2,231万人	△1.6%	100.0%
	27年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+2.5%	80.0%
	前年同期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+1.6%	14.3%
第4四半期(1～3月)	28年度	457万人	410万人	868万人	585万人	239万人	824万人	3万人	116万人	940万人	+1.3%	5.8%
	27年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+13.5%	5.8%
	前年同期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+1.1%	100.0%
合計	28年度	3,655万人	1,811万人	5,466万人	20万人	574万人	594万人	230万人	230万人	7,190万人	+0.2%	100.0%
	27年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+2.9%	10.9%
	前年同期比	-	-	-	-	-	-	-	-	-	+10.6%	4.2%

<平成28年度訪日外国人来道者数(実人数)>

区分	アジア										小計
	中国	韓国	台湾	香港	シンガポール	マレーシア	タイ	インド	インドネシア	フィリピン	
第1四半期(4～6月)	28年度	101,800	102,900	66,100	36,200	27,600	29,900	10,900	10,900	9,400	375,400
	27年度	110,200	101,600	51,200	35,000	28,000	14,400	9,400	349,800		
	前年同期比	△7.6%	+1.3%	+29.1%	+3.4%	△1.4%	+107.6%	+16.0%	+7.3%		
第2四半期(7～9月)	28年度	101,600	146,000	137,100	44,400	41,800	39,000	20,600	530,500		
	27年度	108,400	158,900	90,700	47,100	42,400	18,800	17,200	483,500		
	前年同期比	△6.3%	△8.1%	+51.2%	△5.7%	△1.4%	+107.4%	+19.8%	+9.7%		
第3四半期(10～12月)	28年度	92,200	142,200	87,900	53,700	25,400	26,000	21,400	448,800		
	27年度	93,000	144,900	59,300	48,800	20,700	19,300	16,700	402,700		
	前年同期比	△0.9%	△1.9%	+48.2%	+10.0%	+22.7%	+34.7%	+28.1%	+11.4%		
第4四半期(1～3月)	28年度	251,000	138,500	133,200	36,500	73,900	30,900	7,800	671,800		
	27年度	242,700	142,400	98,300	34,200	64,100	23,800	6,500	612,000		
	前年同期比	+3.4%	△2.7%	+35.5%	+6.7%	+15.3%	+29.8%	+20.0%	+9.8%		
合計	28年度	546,600	529,600								